

## 「災害等における物資の受入及び輸送等に関する協定」を 山形県尾花沢市と第一貨物株式会社の三者で締結

東北西濃運輸株式会社(本社/岩手県奥州市水沢卸町 2-16、社長/阿部進太郎、以下東北西濃運輸)では、7月2日に尾花沢市(市長/結城裕)および第一貨物株式会社(本社/山形県山形市諏訪町二丁目1番20号 社長/越智史朗、以下第一貨物)と「災害等における物資の受入及び輸送等に関する協定」を締結しました。

本協定は、尾花沢市内において大規模災害が発生、または発生するおそれがある場合に、被災者への救援物資や生活必需品等の円滑な受入・輸送体制を構築し、市民の安全・安心の確保を図ることを目的としています。

今後は、尾花沢市と第一貨物、東北西濃運輸がそれぞれ保有する物流ネットワークや人的・物的資源を活用し、災害発生時の迅速かつ効率的な物資供給体制の構築を推進するとともに、平常時から情報共有や防災訓練等を通じて連携強化を図ってまいります。



写真 向かって左より第一貨物株式会社 代表取締役社長 越智史朗 尾花沢市長 結城裕  
東北西濃運輸株式会社 代表取締役社長 阿部進太郎

### 協定の内容

- (1) 備蓄品や支援物資の輸送
- (2) 物資等の輸送における荷役作業
- (3) 荷役作業に必要な人員及び機材の提供
- (4) 物資集積拠点の提供及び運営

東北西濃運輸は、事業活動を通じた持続的な社会の実現へ7つのマテリアリティ(重

要課題)を掲げており、そのうちの1つに「輸送事業を通じた社会貢献」があります。災害時における行政との連携やBCP対策を推進し、私たちのパーパスである「すべての人に笑顔と幸せをお届けする」サステナブルな企業を目指します。

## 代表コメント

### 東北西濃運輸株式会社 阿部社長

このたび、尾花沢市様ならびに第一貨物株式会社様と「災害等における物資の受入及び輸送等に関する協定」を締結致しました。

近年、地震や台風、大雪などの自然災害が全国各地で頻発しており、災害発生時の迅速な対応がますます求められています。本協定により、尾花沢市ならびに第一貨物と緊密に連携し、物資の円滑な受入や輸送を通じて、被災された方々への支援を迅速に行う体制を強化することが可能となります。

今後も、自治体や関係機関との協力を深め、万が一の際にも市民の皆さまが安心して生活できるよう、防災・減災の取り組みを一層推進してまいります。

### 尾花沢市 結城市長

本市においては、「災害に強く安全・安心のまちづくり」のために、総合的な防災体制の強化を目指し、各種の防災施策を推進しているところであります。

なかでも、災害時における物資の確保については、これまでも他自治体や民間企業等と協力を得て、非常時においても、資機材、水や食料等を確保できるよう、体制の強化を図ってまいりましたが、それで充足するものではありません。

このたび、第一貨物株式会社様、そして、東北西濃運輸株式会社様、と協定を締結することで、より災害時の物資輸送を円滑にし、市民の安心・安全の確保に資するものとして大きな期待を寄せております。

そして、この協定締結を契機に、三者が有効な関係を構築し、災害時のみならず、平時から事前防災に努めるなど、さらなる市民サービスの向上につながるよう連携してまいりたいと存じます。

### 第一貨物株式会社 越智社長

このたび、尾花沢市様ならびに東北西濃運輸株式会社様と「災害等における物資の受入及び輸送等に関する協定」を締結いたしましたことを、大変意義深く受け止めております。

当社は発足以来85年山形県を地盤に、長年にわたり地域の皆様に支えられ、地域社会とともに歩んでまいりました。災害時に必要な物資を迅速かつ確実にお届けすることは、当社の重要な使命であると考えます。

本協定を契機に、尾花沢市様および東北西濃運輸株式会社様との三者連携を深め、災害時の物資受入・輸送体制の強化を通じて、地域の安心・安全と防災力の向上に貢献してまいります。